

秘第三六四號

昭和十八年十月十八日

官、房、秘、書、課、長

簡易保險の長殿

運輸通信省官制等送付ノ件

運輸通信省官制、軍需省官制及逓信院官制ハ去ル十月十五日別紙ノ通
閣議決定ヲ依リ長殿及長付候

運輸通信省官制

第一條 運輸通信大臣ハ陸運（自動車運送事業ヲ除ク）、水運、港灣、倉庫營業、航空（航空機製造事業ヲ除ク）及氣象ニ關スル事務ヲ管理ス

運輸通信大臣ハ通信院ヲ管理ス

第二條 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲グルモノノ外所管行政ノ考査一般、所管防衛業務ノ總括及氣象（海運總局ノ主管ニ屬スルモノヲ除ク）ニ關スル事務ヲ掌ル

第三條 運輸通信省ニ左ノ二總局及四局ヲ置ク

企畫局

鐵道總局

海運總局

自動車局

港灣局

航空局

鐵道總局ニ長官官房並ニ總務局、業務局、施設局及資材局ヲ置ク
海運總局ニ長官官房並ニ總務局、海運局、船舶局及船員局ヲ置ク
航空局ニ監理部及乘員部ヲ置ク其ノ分掌事務ハ運輸通信大臣之ヲ定ム

第四條 企畫局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 運輸ニ關スル綜合計畫ノ設定其ノ他重要政策ノ綜合調整ニ關スル事項

二 内地ニ於ケル運輸ト内地以外ノ地域ニ於ケル運輸トノ連絡ニ關スル事項

第五條 鐵道總局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 國有鐵道及其ノ附帶事業ニ關スル事項

二 國有鐵道ニ關聯スル國營船舶ノ業務ニ關スル事項

三 地方鐵道、專用鐵道及軌道ニ關スル事項

四 國有鐵道其ノ他ノ陸運及國有鐵道ニ關聯スル國營船舶ノ要員ニ關

スル事項

五 帝國鐵道會計ノ經費及諸收入ノ豫算、決算並ニ會計及其ノ監査ニ關スル事項

六 帝國鐵道會計ノ國有財産及物品並ニ所要電力ニ關スル事項

七 鐵道及軌道ノ用ニ供スル車輛其ノ他ノ機械器具ニ關スル事項

八 倉庫營業（臨港倉庫ニ係ルモノヲ除ク）ニ關スル事項

第六條 海運總局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 船舶、造船、船員、航路標識其ノ他ノ水運ニ關スル事項

二 港灣ノ運營ニ關スル事項

三 航路標識附屬ノ設備ニ依ル氣象觀測ニ關スル事項

四 臨港倉庫ニ係ル倉庫營業ニ關スル事項

第七條 自動車局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 國有鐵道ニ關聯スル國營自動車及其ノ附帶事業ニ關スル事項

二 自動車交通事業、小運送業其ノ他ノ陸運（鐵道及軌道ヲ除ク）ノ

事業ニ關スル事項

三 自動車其ノ他ノ陸運（鐵道及軌道ヲ除ク）ノ用ニ供スル機械器具ニ關スル事項

第八條 港灣局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 港灣ノ建設、保存及管理ニ關スル事項

二 港灣内ノ公有水面ニ關スル事項

第九條 航空局ニ於テハ航空ニ關スル事務ヲ掌ル

第十條 運輸通信省ニ海運總局參與十五人以内ヲ置キ海運總局ノ局務ニ

參與セシム

海運總局參與ハ運輸通信大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳勅任官及學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

學識經驗アル者ノ中ヨリ命ゼラレタル海運總局參與ノ任期ハ二年トス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テハ任期中之ヲ解任スルコトヲ妨ゲズ海運總局參與ハ勅任官ノ待遇トス但シ本官ヲ有スル者ニ付テハ本官ノ

受クル待遇ニ依ル

第十一條 運輸通信省ニ航空ニ關スル特別ノ事項ヲ調査セシムル爲航空局委員ヲ置クコトヲ得

航空局委員ハ運輸通信大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

第十二條 運輸通信大臣ハ施設ノ建設、改良又ハ保存ニ關スル事務ヲ取

扱ハシムル爲必要アリト認ムルトキハ地方官署ヲ置クコトヲ得

第十三條 海運總局ニ積出出張所ヲ置キ航路標識用品ノ試験、製造、修繕、調運及配給ニ關スル事項ヲ掌ラシム

第十四條 航空局ニ航空試験所ヲ置キ航空機、航空機用器材及航空用設備ノ検査及試験ニ關スル事務ヲ掌ラシム

運輸通信大臣ハ必要ト認ムル地ニ航空試験所ノ出張所ヲ設ケ航空試験

所ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

運輸通信大臣ハ必要ト認ムル地ニ航空局ノ支局ヲ置キ航空機ノ運輸ノ監督、航空保安施設ノ運用及飛行場ニ關スル事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

航空試験所長、航空試験所出張所長及航空局支局長ハ航空官ヲ以テ之ニ充ツ

第十五條 地方ニ左ノ九鐵道局ヲ置ク

東京鐵道局

名古屋鐵道局

大阪鐵道局

廣島鐵道局

門司鐵道局

新潟鐵道局

仙臺鐵道局

札幌鐵道局

樺太鐵道局

鐵道局ノ位置及管轄區域ハ運輸大臣ノ指定ム

第十六條 鐵道局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國有鐵道ノ現業事務、國有鐵道ニ關聯スル國營自動車及國營船舶ノ現業事務並ニ其ノ附帶事業ノ現業事務ニ關スル事項
- 二 運輸通信大臣ノ指定スル施設ノ建設又ハ改良ニ關スル事項
- 三 地方鐵道、軌道、自動車交通事業、小運送業其ノ他ノ陸運ノ業務ノ監督ニ關スル事項

四 倉庫營業（臨港倉庫ニ係ルモノヲ除ク）ノ監督ニ關スル事項

第十七條 運輸通信大臣ハ鐵道局ノ事務ヲ取扱ハシムル爲地方官署ヲ置クコトヲ待

第十八條 運輸通信省ニ鐵道監督任 人ヲ置ク

鐵道監督ハ勅任トス上官ノ命ヲ承ケ陸運、國有鐵道ニ關聯スル國營船舶

及倉庫營業（臨港倉庫ニ係ルモノヲ除ク）ニ關スル事務ヲ掌理ス

第十九條 鐵道總局ノ各局長及自動車局長ハ鐵道監督ノ中ヨリ之ヲ補ス

第二十條 各鐵道局ニ局長一人ヲ置キ鐵道監督（樺太鐵道局ニ在リテハ鐵道官）ノ中ヨリ之ヲ補ス運輸通信大臣ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第二十一條 運輸通信省ニ航空局監督部長及航空局乘員部長ヲ置ク各部長ハ勅任トス

第二十二條 運輸通信書記官ハ專任 人ヲ以テ定員トス

第二十三條 運輸通信省ニ事務官專任 人及理事官專任 人ヲ置ク

事務官及理事官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第二十四條 運輸通信省ニ鐵道官專任 人ヲ置ク

鐵道官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ陸運、國有鐵道ニ關聯スル國營船舶及倉庫營業（臨港倉庫ニ係ルモノヲ除ク）ニ關スル事務ヲ掌ル鐵道官ニシテ文官任用令第五條ノ規定ニ依リ任用スル者以外ノモノノ

員數ハ鐵道官ノ定員ノ十分ノ九ヲ越ユルコトヲ得ズ

第二十五條 運輸通信省ニ海務官專任 人ヲ置ク

海務官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ海運、造船又ハ船員ノ教育、養成若
ハ勞務管理ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十六條 運輸通信省ニ航空官專任 人ヲ置ク

航空官ハ奏任トス但シ内 人ヲ初任ト爲スコトヲ得

航空官ハ上官ノ命ヲ承ケ航空ニ關スル技術又ハ事務ヲ掌ル

第二十七條 運輸通信省ニ調査官專任 人ヲ置ク

調査官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ調査ヲ掌ル

第二十八條 運輸通信省ニ技師專任 人ヲ置ク

技師ハ奏任トス但シ内 人ヲ初任ト爲スコトヲ得

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第二十九條 運輸通信省ニ標識技師專任 人ヲ置ク

標識技師ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ航路標識ノ保守及運用並ニ航路標
識附屬ノ設備ニ依ル氣象觀測ヲ掌ル

第三十條 運輸通信省ニ鐵道官補專任 人ヲ以テ定員トス

第三十一條 運輸通信省ニ鐵道官補專任 人ヲ置ク

鐵道官補ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ陸運、並有鐵道ニ關聯スル運營
船舶及倉庫營業（臨港倉庫ニ係ルモノヲ除ク）ニ關スル事務ニ從事ス

第三十二條 運輸通信省ニ技師專任 人ヲ置ク

技師ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第三十三條 運輸通信省ニ標識技師專任 人ヲ置ク

標識技師ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ航路標識ノ保守及運用並ニ航路
標識附屬ノ設備ニ依ル氣象觀測ニ從事ス

第一項ニ規定スルモノノ外運輸通信大臣必要アリト認ムルトキハ標識
技師俸給豫算定額内ニ於テ豫備員トシテ標識技師 人以内ヲ置クコ

トヲ得

前項ノ標識技手ハ海運總局ノ事務ニ臨時從事セシムルコトヲ得

第三十四條 運輸通信省ニ鐵道手ヲ置ク其ノ定員ハ運輸通信大臣之ヲ定

ム

鐵道手ハ判任官ノ待遇トス上官ノ指揮ヲ承ケ陸運、國有鐵道ニ關聯ス

ル國營船舶及倉庫營業（臨港倉庫ニ係ルモノヲ除ク）ニ關スル職務ニ

從事ス

第三十五條 第十八條乃至前條ノ職員ノ外海運總局又ハ航空局ノ事務ヲ

掌ラシムル爲運輸通信大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ中ヨリ内閣

ニ於テ海運總局事務官又ハ航空局事務官ヲ命ズルコトヲ得

第三十六條 航路標識ノ標識、名稱及位置ハ運輸通信大臣之ヲ定ム

第三十七條 海運總局長官ハ船員ノ教育及養成ニシテ海軍豫備員候補者

トシテ必要ナル事項並ニ船舶保護法ノ施行ニ關スル事項ニ關シテ海

軍大臣ノ指揮監督ヲ承ク

第三十八條 航空局長ハ航空機職員及航空ニ伴フ施設ニ關スル事項中軍

事ニ關係アルモノニ關シテハ陸軍大臣及海軍大臣ノ指揮監督ヲモ承ク

第三十九條 運輸通信大臣ハ航空ニ關スル事務ニ關シ必要ニ應ジ陸軍大

臣又ハ海軍大臣ニ對シ其ノ管理ニ屬スル人馬、艦船、航空機、器材等

ノ使用ヲ請求スルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

遞信省官制、海務院官制、航空局官制及鐵道省官制ハ之ヲ廢止ス

本令施行ノ際現ニ海務院、航空局又ハ鐵道省ノ職員ノ職ニ在ル者別ニ解

令ヲ發メザルトキハ鐵道省ハ鐵道監ニ、海務院書記官及航空局書記官ハ運

輸通信書記官ニ、鐵道省ハ鐵道官ニ、海務院海務官ハ運輸通信省海務官ニ、

航空局航空官ハ運輸通信省航空官ニ、海務院事務官及航空局事務官ハ運

輸通信理事官ニ、海務院技師及航空局技師ハ運輸通信技師ニ、海務院標

識技師ハ運輸通信省標識技師ニ、海務院屬及航空局屬ハ運輸通信屬ニ、

鐵道官補ハ鐵道官補ニ、海務院技手及航空局技手ハ運輸通信技手ニ、
海務院海識技手ハ運輸通信省海識技手ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタ
ルモノトス

本令施行ノ際現ニ鐵道省鐵道手タル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ
運輸通信省鐵道手ニ任ゼラレタルモノトス
本令施行ノ際現ニ海務院、航空局又ハ鐵道省ノ職員ニシテ休職中ノモ
ノ別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ休職ノ儘第三項ノ例ニ依リ運輸通信
省職員ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

理由

戦力擴充ノ基礎タル海陸ノ綜合輸送力ヲ急速且徹底的ニ強化スル爲通信省、海務院、鐵道省等ヲ統合シ運輸通信省ヲ設置スルノ要アルニ依ル